



秋は気候もよくスポーツには絶好の季節です。ふだんから運動する人とならない人では10歳程度の体力差があるといえます。10月は「体力づくり強調月間」スポーツに親しみ健全な身心を培いましょう。

**人口の動き**

—9月末住民登録人口から—

世帯数	927世帯
人口	3,573人
転入	8人
転出	4人
出生	2人
死亡	3人

先月と比較して3人増  
 昨年の同月と比較して5人増

# 歳出総額23億3千万円



## 61年度村の家計簿公表

### 61年度決算の内訳

内 訳	歳 入	歳 出	
一般会計	16億5,404万8千円	16億 592万6千円	
特別会計	国民健康保険	2億7,361万4千円	2億4,299万5千円
	老人保険	1億7,569万6千円	1億6,729万6千円
	有線放送電話	2,228万7千円	2,067万9千円
	分収造林費	9万0千円	9万0千円
	病院事業	2億7,437万0千円	2億9,369万4千円
総 額	24億 10万5千円	23億3,068万0千円	

昭和六十一年度の決算見込みがまとまりました。一般会計の歳出額は十六億五千九十三万円、特別会計を合わせた歳出総額は、二十三億三千六十八万円でした。村では、相変らず苦しい財政事情の中で、生活基盤や経済基盤の整備、教育施設の充実に取り組み、創力ある村づくりに全力を注いできました。この決算は後日村議会に提出して、承認を受けることになっていきます。

六十一年度の一般会計決算額は、歳入で十六億五千四百四十八千円、歳出で十六億五千九十二万六千円となり、歳入歳出差し引き四千八百七十二千円の赤字決算となり翌年度へ繰り越すことになりました。

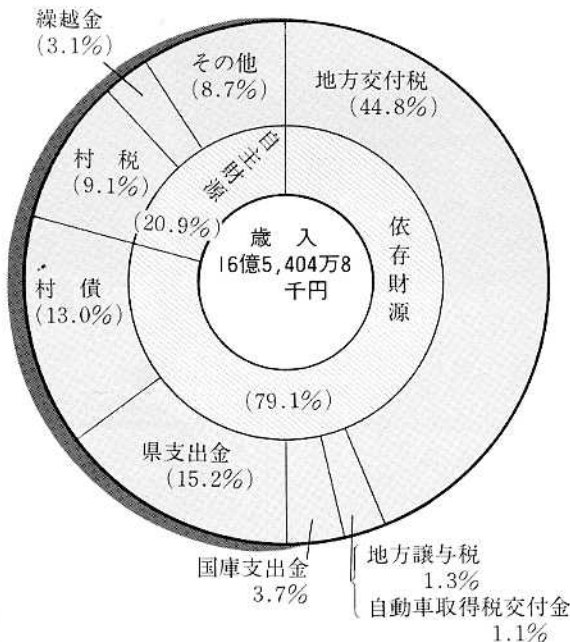
六十年度決算額と比較しますと、歳入で一億五千五百二十八万二千円（一〇・四％）の増、歳出では、一億五千八百八十二万二千円（一一・〇％）の増となりました。

### 歳入

#### 地方交付税は3.7%増

歳入の中で大きな割合を占めるのは地方交付税です。これは国税のうち所得税、法人税、酒税の一部を国が地方へ一定の基準で交付するもので、本村へは七億四千八十八万円交付されました。これは、前年度より二千六百二十三万八千円（三・七％）の増となりました。

### 一般会計歳入の内訳



次いで、県支出金が二億五千六百九十九万九千円で新農業構造改善事業のトマト選果場建設、林道開設改良の補助金として歳入総額の一五・二％。

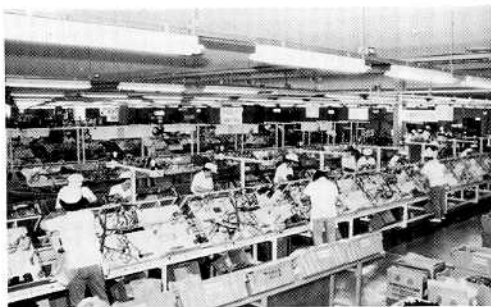
村債は、大蔵省や公営企業金融公庫、県などから二億一千四百六十万円借り入れしました。企業誘致に伴う工場用地造成工事、道路の整備、県営畑総事業の資金にあてています。

次に皆さんから納めていただいた村税が一億五千七十六万九千円、歳入総額の九・一％を占めています。前年と比べますと二百八十八万一千円の増、二・〇％の伸びとなりました。村税の内訳は、固定資産税が七千

八百七十二万一千円、村民税が四千五百五十九万九千円、たばこ消費税が一千万三千円、その他電気税、木材引取税、軽自動車税などで一千五百九十八万六千円となっています。

国庫支出金は、六千四百四十九万円で歳入の三・七％。その他、繰越金、分担金・負担金、繰入金、財産収入などがあわせて二億三千四百六十九万一千円となりました。

村の財政は、図のとおり「自主財源」が村税、繰越金、その他と合わせて二〇・九％で、一応の目安である三割自治より低い水準にあり、相変らず苦しい台所といえます。



企業誘致に伴う工場用地造成など誘致費

(一億七十四万六千円)



新農業構造改善事業によるトマト選果施設補助金

(五千五百五十万一千円)

歳出

普通建設事業費がトップ

歳出では、農林水産業費が四億七千八百三十四万五千円で歳出総額の二九・八%を占めトップです。トマト選果施設建設事業、土地改良事業や農村総合モデル事業の基幹農道、農道の整備事業、村民センターの管理費、林総事業費などが含まれていま

す。次いで公債費が二億四千八百十三万九千円で前年度に比べ二%の増となっています。これは村の借入金に対する償還金で歳出総額の一五・一%を占め、同規模町村の一四・一%に比べて高く、今後の財政運営に与える影響は大きいといえます。

総務費は、一億八千八百四十九万七千円で職員の人件費、財政調整基金の積立金、財産管理費などが含まれます。土木費は一億三千六百四十一万四千円。道路改良事業費ほか、村道の維持修繕工事費、橋梁整備工事費、道路台帳整備事業費などが上げられます。

衛生費は、一億二千六百七十七万円で七・九%、病院事業会計補助金が増で前年より三三・七%

の増。教育費は、一億二千四百九万四千円、商工費が一億六千八百八十五万四千円で前年度より大幅な増となりました。これは企業誘致に伴う工場用地造成などの誘致費が一億七十四万六千円計上されたためです。民生費が九千六百四十四万九千円、その他消防費、議会費、災害復旧費、諸支出金で一億七百三十三万六千円となっています。

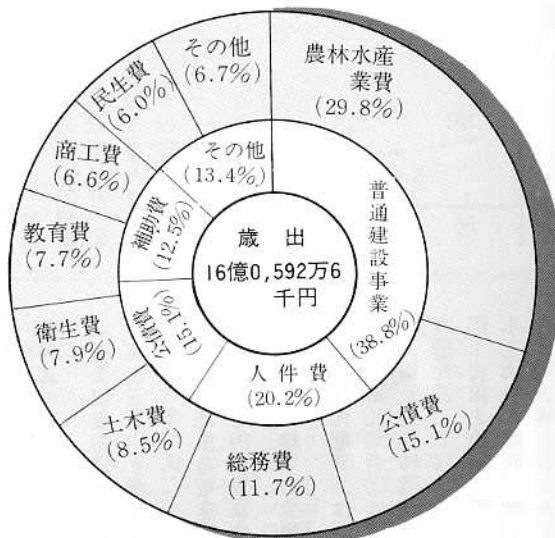
また、歳出を性質別に分けてみますと、図のように普通建設事業費が六億二千二百二十八万八千円で歳出総額の三八・八%を占めトップ。次いで人件費が三億二千五百三十四万四千円で二〇・二%、公債費、補助費などの

順になっています。財源の効率的配分で健全財政を堅持し、総合計画に基づく村づくりが進められています。

昭和61年度一般会計

科目	決算額	(前年対比)
歳入総額	16億5,404万8千円	(10.4%)
村税	1億5,076万9千円	(2.0%)
分担金・負担金	4,331万3千円	(18.4%)
使用料・手数料	1,968万3千円	(12.3%)
財産収入	2,623万1千円	(12.3%)
寄附金	211万0千円	(△47.9%)
繰越金	5,166万2千円	(△6.0%)
繰入金	4,000万0千円	(94.8%)
諸収入	1,276万4千円	(△9.9%)
地方譲与税	2,056万9千円	(7.7%)
自動車取得交付金	1,835万9千円	(4.3%)
地方交付税	7億4,088万0千円	(3.7%)
国庫支出金	6,140万9千円	(△10.9%)
県支出金	2億5,169万9千円	(5.1%)
村債	2億1,460万0千円	(79.0%)
歳出総額	16億0,592万6千円	(11.0%)
議会費	2,387万4千円	(2.8%)
総務費	1億8,849万7千円	(△7.4%)
民生費	9,644万9千円	(3.5%)
衛生費	1億2,607万0千円	(33.7%)
労働費	2万8千円	(△31.7%)
農林水産業費	4億7,834万5千円	(2.4%)
商工費	1億0,685万4千円	(1769.7%)
土木費	1億3,641万4千円	(5.1%)
消防費	7,031万0千円	(18.0%)
教育費	1億2,409万4千円	—
災害復旧費	1,012万8千円	(68.6%)
公債費	2億4,183万9千円	(2.0%)
諸支出金	302万4千円	(△6.5%)

一般会計歳出の内訳



# 特別会計

## 国民健康保険

六十一年度決算では、歳入が二億七千三百六十一万四千円、歳出が二億四千二百九十九万五千円となり、前年度からの繰越金二千七百三十三千円を差引いた単年度収支でも三百五十八万六千円の黒字となりました。

その主な理由は、昭和六十二年一月一日施行の老人保健法等の一部改正に伴い、老人保健拠出金が減少したこと、この法改正の遅延に対する特別交付金が交付されたことなどです。

## 老人保健

老人保険特別会計は、七十歳以上と六十五歳以上の寝たきり老人にかかる医療費を取り扱うもので、五十八年度から本格的にスタートしました。六十一年度決算では、歳入歳出差引きで八百四十万円の剰余金が出ました。

これは入院にかかる医療費が見込みより伸びなかったことによるものが主な理由です。

この会計の財源は、七割相当額が各保険者からの拠出金で、残りの三割は、国・県及び村費



国民年金還元融資を受けて完成した病棟（改築と一連の整備に一億八千三百九十六万七千円）

でまかなわれています。

## 分収造林費

分収造林は、村が契約によって民有林に造林を行い、伐採時に一定の比率で収益を配分する方式のもので、現在四か所三十九畝が設定されており、枝打、除伐など保育に要する経費は特別会計として経理し、その財源は一般会計からの繰入金でまかなわれています。

## 有線放送電話

独立採算性を原則とし、使用料は据置きし、施設の維持管理に努めてきました。県営畑採事業などに伴う電柱移転により、事業費が大幅に伸びましたが二

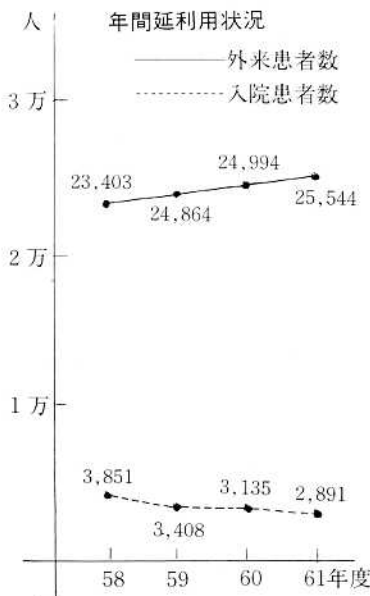
十四工事の中で十工事を直営で行いました。

この結果、歳入歳出差引きで百六十九万九千円を翌年度へ繰り越すことができました。また、前年度から設定した基金へ百一十万円を積立し、年度末現在高は、三百二十万円となりました。

## 病院事業

六十二年三月に完成した病棟改築関連の投資は、工事費一億八千七百七十三万七千円と備品購入に二百二十三万円を要しました。財源については、国庫補助金、企業債、一般会計繰入金、寄附金、自主財源をもって当てました。収支に関しては一般会計から五百六十二万四千円を繰り入れたものの一千九百三十二万四千円の欠損となりました。

■国保病院利用者の推移



## ■戸籍の窓 九月〓敬称略



誕生おめでとう  
ございます

(大明神) 安江 正隆(典貴)  
泰子(二男)  
(宮代) 今井 建夫(成美)  
美幸(二女)



おみやみ  
申しあげます

今井 あや 39歳(大沢)  
安江 千鶴 76歳(平)  
大坪 計五 81歳(下親田)

## ■善意の寄付〓敬称略

〔社会福祉指定寄付金〕  
現金五万円〓今井敏一(八  
百津町)

〔老人福祉事業指定寄付〕  
現金十万円〓安江作郎(平)

## ■工事入札結果の公表

①は入札期日 ②は落札金額  
および落札業者 ③は指名業者  
◇久須見大野林道改良工事  
①九月二十六日 ②六百十  
円 ③山田土建(株) ④山田土  
木、山田土建(株)、(株)立保土木、  
丸登建設(株)

# 秋の一日を郷土芸能で飾る

## 郷土歌舞伎公演

復活公演以来十一年目を迎え、村内の恒例行事として定着してきた郷土歌舞伎公演（東白川村歌舞伎愛好会・田口清会長）は、九月二十三日、正午から夜にかけて東白川中学校体育館で催さ

れ、村内をはじめ県下各地から約八百人が詰めかけ、素人歌舞伎をたんのうしました。歌舞伎愛好会では、すでに七月五日に犬山市の明治村呉服座で公演を行っており、また、十

月十八日には、湍浪市で開かれる岐阜県芸術祭（民族芸能部門）に出演も決まっております。今春から準備を進めていたものです。正午から公演に先がけて村の文化協会の全芸能クラブによる「芸能まつり」が行われ、三味線、民謡、合唱などで雰囲気盛り上げました。小学生九人が演じる「童だんまり」で幕開けとなり、花道から子供役者が現れると会場から大拍手と声援が飛びました

続いてベテランを配した「源平屋島日記」日向島の場より鉦引の場まで、「菅原天神記」松王下屋敷の場。しめくくりは「源平魁躰」扇屋熊谷」と次々と芸題が上演されました。幕間には、大入袋もちが投げられ、観客たちは、小学校四年生から最高齢者の安江正史さん（神付）八十四歳までのみことな演技に満足。秋の一日を楽しみました。



小学生からお年寄りまで伝統芸能を熱のこもった演技で魅了しました。小学生9人が演じた「童だんまり」＝中学校体育館で



親子の哀別を熱演した「菅原天神記」の一場面



「源平魁躰」の勇壮な一幕

◇西洞本線道路改良工事  
①九月二十六日②一千二百二十万円―山田土建㈱③前記四社

### ■青年海外協力隊の募集

国際協力事業団では、アジア、アフリカ、中南米など開発途上にある国々の国づくりを協力する技術と意欲をもった青年を募集します。

【応募資格】満二十歳から原則として三十五歳までの男女  
【選考試験】▽第一次選考―作文・技術・英語の筆記試験  
▽第二次選考―個人・技術の面接試験と健康診断  
【派遣期間】二年間（海外手当支給）

【派遣職種】農林水産・加工・保守操作・土木建築・保健衛生・教育文化・スポーツの部門で約三十種

【募集説明会】▽十一月十日―岐阜市民会館別館▽十一月十一日―美濃加茂市中央公民館▽十一月十三日―岐阜市民会館別館（いずれも午後六時半から九時まで）  
【願書提出期限】十一月三十日消印有効

詳しくは、県庁青少年婦人課か国際協力事業団中部支部（☎〇五二―二二―一七〇三―六番）へおたずねください。

# 健全な子供を育てよう

## 加茂郡PTA研究大会

加茂郡小・中学校PTA  
連合会主催の研究大会  
東白川小学校で



「心身ともに健全な子供を育てよう」を大会テーマに、九月十三日、加茂郡PTA研究大会が東白川小学校で開催されました。この大会は、加茂郡下のPTA

A会員が一堂に会し、実践と活動の成果について協議する中でPTAの本質をただし、そのあり方を追求しようとする目的で、加茂郡小・中学校PTA連合会(安倍徹会長)が主催で行われたものです。

当日は、約四百五十人が参加。午前九時三十分開会に先だって東白川中学校生徒八人が子供檜茶大鼓を披露し、開会式に続いて二十六人の皆さんが郡表彰を受けられました。研究発表では、富加小広報委員長杉山茂さんが「親しまれる広報紙づくりをめざして」、神淵小母親委員長井戸弘子さんが「育てよう心豊かな神淵の子」、東白川小田口洋児さんが「ふれあい」をスローガンにしたPTA活動」と題して、オーバーヘッドやスライドを使って発表しました。



単位クラブ対抗の輪投げ競技に挑むお年寄りたち(中学校体育館で)

## 軽い運動で快い汗 第13回老人まつり

敬老の日の九月十五日、第十三回老人まつりが東白川中学校体育館で開催され、村内七つの老人クラブから約三百人が集まりました。

「明るい村づくりに協力しよう」「健康づくりを推進しよう」をスローガンに、綱引き、ふうせん割り、輪投げ競争など軽いスポーツを通して、お互いの親睦をはかりました。

- また、参加者全員が青年団女子活動部や木屋会の皆さんの指導で未来博音頭を踊り、最後はジャンケンで勝負を決めていくチャンピオンでした。
- 当日の昼食の弁当は、村の食生活改善推進協議会員が前日から準備し、心温まる手づくりの料理を届けていただきました。
- また、競技の案内や進行の手伝いに青年団の女子活動部の皆さんが、そして昼食時のアトラクションに木屋会の皆さんによる民踊と、それぞれボランティアとして奉仕いただき、温かい心づかいで、なごやかな一日でした。
- 席上、参加された中の最高齢者二人に激励の花束が、また老人クラブ活動に功績のあった次の方々から村老連会長から表彰されました。(敬称略)
- ◎当日参加最高齢者
  - 安江 富郎 88歳(平)
  - 安江 ひさる 84歳(栃山)
- ◎村老連会長表彰
  - 村雲わかる(長寿会)
  - 高木 文一(高砂会)
  - 古田 兼一(寿会)
  - 田口 菊江(清楽会)
  - 伊藤 重雄(明青会)
  - 田口 敏子(常磐会)
  - 安江 や江(福寿会)

# 福祉の村づくりを目指して

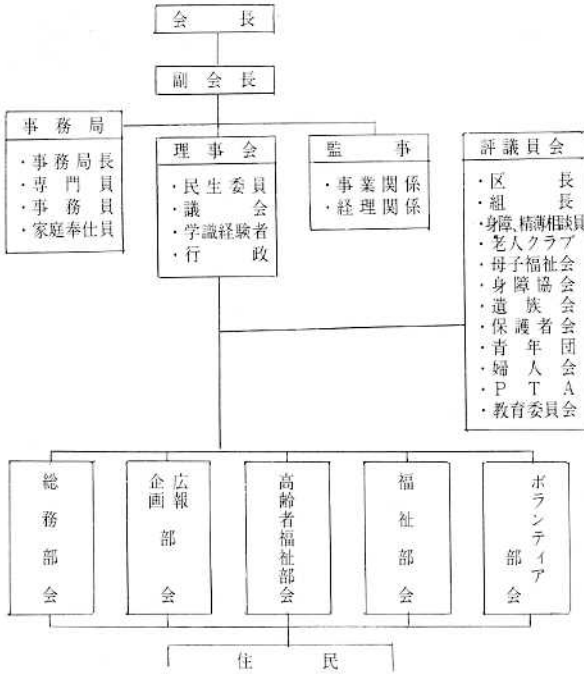
## 社会福祉協議会……⑤

### 社会福祉協議会の事業内容

社会福祉協議会の事業内容については、今後法人化準備委員会で検討される予定ですが、その主な事業は次のとおりです。

- 一、組織活動
- 二、調査研究、広報活動
- 三、地域福祉活動

東白川村社会福祉協議会組織図



- ① ボランティア団体と協調
- ② 児童福祉
- ③ 母子、父子福祉
- ④ 老人福祉（家庭奉仕員活動を含む）
- ⑤ 障害者福祉
- ⑥ 生活環境改善に関する事業
- ⑦ 援護事業
- ⑧ 心配ごと相談事業
- ⑨ 基金及び寄附金貸付金関係事業
- ⑩ 大会等開催
- ⑪ 関係機関との連絡調整

以上が事業の主な内容ですがその具体的な事業名及び細かい事業内容については、準備委員会で検討されますし、法人化発

足までの間に村民のみなさんの意見を聞いて事業計画が立てられる予定です。

この福祉活動の拠点の充実により、行政と住民が一体となつて励ましあい、支え合つて温みのある福祉の村づくりを推進していこうとするものです。

**老人居室整備資金貸付金の受付**

県内に住所を有し、六十歳以上の老人と同居または同居しよ

うとする者で、老人の専用居室を必要とし、自分で増築または改築を行うことが困難な者。

▽貸付限度額 一〇〇万円

▽貸付利率 年三%

### 産直野菜出荷グループ

#### 消費者を招き交歓会

主婦たち二十三人で組織する野菜出荷グループも、昭和五十四年に発足以来、順調な歩みを続けています。

産地と消費者の台所を直結し

た、安心して食べられる野菜のセットは好評で着実に固定客も伸びてきています。この八月には、黒淵地区の十人の会員が名古屋方面の無農薬野菜を食べる会の三家族を招き、産地と消費者の交歓会が行われました。

マスつかみや山小屋で流しソーメンを一緒に食べたりで喜ばれました。二年前には神戸から外人さんが三家族来泊されたこともあり、毎年消費地からこうしたお客さんを招き産地の理解を深めていただいています。一人でも多くの会員が増え都会の人たちとの交流ができることを願うものです。

(写真・資料提供) 広報モニタ 一安江伊雄さん

黒淵の山小屋で流しソーメンを食べる消費者たち

- ▽償還期間 十年以内(据置期間一年を含む)
- ▽保証人 県内に住所を有する保証人二人が必要
- ▽申込受付期間 十一月二日から十一月三十日まで
- ▽申請書の提出 申請書は役場住民係にあります。詳しいことについては同係(有線二一六二番)へお
- ▽移動相談の移動相談 尋ねてください。
- ▽恩給援護の移動相談 移動相談を次のとおり行います。
  - ▽日時 十一月十八日午前十時から午後三時まで
  - ▽場所 美濃加茂市古井町 可茂総合庁舎五階中会議室
  - ▽相談事項 戦傷病者、戦没者遺族、旧軍人軍属など恩給援護に関すること
- ▽相談者 県庁厚生援護課

# スポーツの話題

## 21チームが参加 村民テニス大会

八月三十日、残暑の厳しい中総合運動場テニスコートで、七回目を迎えた村民テニス大会が開かれました。この日、開会式には、村長さん、村議会議長さんがかけつけられ選手を激励されました。

大会は、中学生女子の部に六



村民テニス大会の参加者たち  
総合運動場テニスコートで

チームが参加してリーグ戦を展開し、一般男女・壮年男女混合ダブルスの部には十五チームが参加して五チームずつ三つのリーグに分かれ予選リーグを展開し、日ごろの成果を発揮し合いました。

予選リーグ一位の三チームがそれぞれのリーグの選手の温かい声援を受けながら決勝トーナメントに挑みました。

結果は、次のとおりです。

### ◇混合ダブルスの部

優勝—古田三代子(平)・樋口孝祐(西洞)組 準優勝—安江公平(平)・古田保(久須見)組 三位—今井知子(大沢)・桂川和己(黒淵)組

### ◇中学生の部

優勝—山口真智(下野)・村雲佐織(陰地)組 準優勝—安江睦美(栃山)・安江佳恵(平)組 三位—大坪由佳(上親田)・安江ともみ(平)組

## 3会場激戦

### 村民親睦ソフトボール大会

九月六日「スポーツの秋」の幕明けにふさわしい絶好の運動日和りに恵まれ、第十九回村民親睦ソフトボール大会が総合運動場を始め三会場で開催されました。今回の大会から、従来の一般と壮年の部に、前回まで別の日に開催していた婦人の部を加え三部門が同日に開催されました。この日は、白川を美しくする運動」とも重なり、参加者は早朝から川掃除に協力した後、開会式に臨みました。

大会には、地区ごとにチーム

を編成し、一般の部に十三チーム(教員チーム含む)、壮年の部に十一チーム、婦人の部に五チームが参加。白熱した好ゲームを繰り広げました。

### ◇一般の部

優勝—大口・西洞・加舎尾チーム 準優勝—親田チーム 三位—教員チーム、同平東チーム

### ◇壮年の部

優勝—平東チーム 準優勝—日向チーム 三位—平西チーム、同親田Bチーム

村では、多くのスポーツ活動が、多くの人に愛好されています。これは、明るく快活な村を象徴しています。

その活動は、主に春から秋に集中し、冬期のスポーツ活動が定着していないようです。その理由は、寒さが厳しく、地理的な条件の悪さもあるように考えられます。

こんなことから、今年度は、「冬場の健康体力づくり運動」に力を入れようということになり、綱引きを取り上げました。綱引きは、特別な技術や技量が必要とせず、だれも気楽に取



第1回綱引き大会のご案内

◇婦人の部  
優勝—五加チーム 準優勝—大明神チーム 三位—神土チーム



一般の部で優勝した大口・西洞・加舎尾チーム

り組める種目です。

来年の一月三十一日(日)に第一回綱引き大会を開催するよう準備を進めております。大会の種目や内容については、今後詳しくお知らせしてまいります。家族ぐるみで参加でき、力一杯綱を引いたり、応援したりできる内容を考えています。今から体調と予定を綱引きに合わせておいてください。事前の準備のための運動に、広報ひがししらかわNo.三〇四、No.三〇八号掲載の「健やかな暮らしは健康体力づくりから」をお勧めします。



# 第8回産業祭

とき 11月22日(日)  
午前9時から  
ところ 中学校体育館と周辺

中部未来博の協賛行事としてこの十一月二十二日、午前九時から第八回産業祭を中学校体育館を中心に行います。  
当日は、農協、商工会、森林組合、各種団体の協力を得て、農林商工のあらゆる分野の展示と即売、農産物の品評会、ギネス東白川何んでも村一番の展示など昨年までの企画に加えて、ミニ健康展、おんさいみんなのスポーツ広場、むらおこしコーナー、巨大ふわふわこあらなどすばらしい産業祭となるよう多

採な催しを用意しています。ご家族おそろいでおこしくください。

## 「おんさい」みんなの

### スポーツ広場

教育委員会では、産業祭の共催イベントとして「みんなのスポーツ広場」を神土運動場で開催します。この広場は、産業祭に來場される多くの方にいろいろなスポーツの種類を体験していただく広場です。

いろいろな軽スポーツの用具を置き気軽に体験していただく「軽スポーツ体験広場」のほか、チャレンジ広場では、スピードボールや縄とびに挑戦できる個人チャレンジコーナーや、二〇人一組で挑戦する長縄とびや家族やグループで参加できるウォークラリーなどの集団チャレンジコーナーを予定しております。

また、昼休みの時間帯には、ソフトミニバレーボールの大会を五人制のトーナメント方式で開催します。このほか、広場の開会行事では、専門指導員の協力を得て、参加者全員の準備体操を兼ねてレクリエーションゲームを予定しています。

幼児から高齢者まで、だれでも気軽に一種類でも多く体験していただきたいと思えます。家族そろってご参加ください。

## 今日も元気で 目覚めぬ眠るまで

### 勤務後の時間を どう過ごすか

ふつう日本人にとって、一日三回の食事の中で最も時間も時間をかけ、内容の豊富な食事を取るのが「夕食」です。この夕食の取り方は、ヘルス・チェック

として非常に大切な意味をもっています。

## 夕食

### 「食べたらず使う」 ことを忘れずに

一般的に日本人は、時間に追われて朝食や昼食の質、量を十分とれないだけに、不足した分を夕食で補う必要があります。しかし、時間をかけて作り、時間をかけてたくさん量を食べた後、すぐ寝てしまうのでは肥満の原因となってしまう。

また、勤務時間以外は仕事に疲れてもつばらテレビ見物、という生活も肥満の原因になりま。す。「食べたらずその分エネルギーを使う」これを忘れてはなりません。そのためには、勤務後の自由な時間の過ごし方に工夫が必要となります。夕食時間から就寝時間までの間に何をすることが、健康な生活を送るうえで重要なのです。

### 夕食の量を減らして 肥満を解消

そのうえでアルコールを楽しむのであれば問題は無いのですが、「食欲増進剤」とか「睡眠薬代わりだ」などとアルコールの功德を有り難がっているとヘルス・チェックのタイミングを見逃がしてしまうことになりかねません。

### 晩酌の習慣は ほどほどに

晩酌の習慣も、アルコールが入らないと食欲がでてこないとか、寝つかれないというのでは問題です。アルコール抜きでも食欲がわくような生活、また寝つくことができ、そのような生活の仕方を見つけ出す。

このように、体重のコントロールのためには、夕食の取り方についていろいろ工夫してみる必要があります。たとえば、時間をかけてゆっくりかんで食べると、量が少なくても満腹感が得られるはず。



# お知らせ



共同募金運動  
(10月1日～12月31日)

## ふるさとカレンダー 下半期の行事予定変更

半期の行事予定が次のとおり変更になりましたので、ご家庭の「ふるさとカレンダー」に記入して下さい。

▽10月17日「青年団村民映画会」

↓10月24日

▽3月6日「芸能発表会」

す(9月終了)

計画的な行事運営、充実した余暇時間の利用をみんなで心がけていただくため、村では、本年度の主な村内行事をまとめた「ふるさとカレンダー」を配布し、見やすい所に貼って活用いただいているところですが、下

※家庭や地域の行事なども、このカレンダーに記入し、円滑な活動ができるよう協力をお願いします。

## 追放しよう！ カスミ網による密猟

秋になると、北の大陸から海を越えて多くの渡り鳥が日本列島へやってきました。これらの野鳥の美しい姿や鳴き声は、私たちの心に、潤いとやすらぎを与えてくれます。

ところが、この野鳥をカスミ網などで違法に捕獲する密猟が後を断ちません。県は、このカスミ網を根絶し、豊かな自然を守るため①山を(鳥屋場に)使わせない②保護鳥を捕らない③密猟鳥を食べないの三ない運動を推進しています。

## 文化講演会

### 笑いと涙と希望の 人生ドラマ

#### 正司歌江さん



11月3日の文化講演会の講師、女優の正司歌江さん

第十五回文化講演会は、女優の正司歌江さんと決まり、次の日程で行います。家族そろって、また、ご近所おさそいあわせて、ぜひ、おでかけください。

◎とき 11月3日  
午後1時から3時

## 未来博88



### 夢とおもいやりの ふるさとを作ろう

#### 東白川

来年の未来博をきっかけに県民一人一人が、ふるさとを見直し、ふれあい、連帯感で新しい時代へ向けて行動する「おんさい岐阜」県民運動が推進されることになりました。おんさいは、「来てください」という岐阜県の方言ですが、岐阜県へ訪れる人々に、「来てよかった」「また訪れよう」と感じてもらえるような親切運動、美しいわがむら運動などを各市町村単位で展開することになっています。

私たちの村では、各団体の代表者の皆さんで推進会を構成して幅広く進めることになりました。

#### おんさい東白川

#### 実のなる里づくり

ここで一つの提案があります。現在、私たちの村では土地改良事業が進められておりま

す。これは必要なことでありますが、残念なことには昔から親んできた年老いた梅の木や、曲りくねった枝の先にポツンと赤い実を付ける柿の木などが切り払われて、無味乾燥な土手になってしまうとです。こうして失われていく田舎らしさを取り戻すため、土地改良事業の換地が終わった地区から、計画的に梅や柿、あんずやプラムなどの実のなる小果樹を植えて、十年後くらいには、村全体が、春は花の里、夏から秋は実のなる里として育てあげたらどうでしょうか。もちろん、植える場所の選定、苗木のあっせん、植え方の指導などは、土地改良区が中心になって計画的にすすめることが大切です。今、ほ場整備している土地は、石積み石一つ、ぼたの梅の木一本、いずれも私たちの先祖が残してくれたものです。私たちは、その土地を新しい時代にあった区画に整備するとともに、道ばたに可愛い実をならせるふるさと、残したいものです。

ふるさとの花

22

# ヒガンバナ

(彼岸花)



とり食用にすることもあるそう  
です。  
ヒガンバナの同種に白花のもの  
がありますが、これはヒガン  
バナと鐘馗蘭の雑種と推定され  
ているようです。  
同属にキツネノカミソリ(狐  
刺刀)があります。ヒガンバナ  
と同じように有毒植物です。属  
名はギリシャ神話の海の女神の  
名で、花が美し  
いところからつ  
いたといえます。  
けれども別名を  
狐松明、毒花、  
刃こぼれ草、皮  
癬花などといい、  
あまりいい感じ  
を与えません。  
これも花の咲き

ヒガンバナは一名をマンジュ  
シヤゲ(曼珠沙華)といい、東  
白川村では田んぼの畔などに群  
生するヒガンバナ科ヒガンバナ  
属の多年草です。秋の彼岸のこ  
ろに茎を三〇センチほど伸ばし  
て真紅の蕊の長い花を輪状に咲  
かせます。あたりを真紅に染め  
るその様は何とも美しいもので  
す。  
曼珠沙華とは赤い花という意  
の梵語です。彼岸が過ぎたころ  
花は一斉に散り、茎だけが立ち

並ぶ状態になります。そして冬  
に深緑色の線状の葉がたくさん  
出ますが、翌年の春には枯れて  
しまいます。  
死人花、天蓋花、幽霊花、捨  
子花、狐花、したまがり、三味  
花など、どちらかというところ  
な別名が多いのですが、不思議  
な花の咲き方とその色によるの  
でしょう。  
ヒガンバナはリコリンその他  
のアルカロイドを含むので有毒  
ですが、鱗茎をさらして澱粉を



## 今月の図書



### ふたりで探偵

平岩 弓枝著

森加奈子はA旅行会社の添乗員。紀行文  
などを書き、少し名の売れた売文業の夫と  
の二人暮らし。幸福な家庭にひとつの事件  
が……。

パリの8月の空の下のできごとは、加  
奈子の探偵心を呼びおこしました。読者の  
心をひきつけ、肩のこらない、平岩弓枝久  
々の推理小説です。

### 政宗の娘

岩城希伊子著

伊達政宗の長女——いろは姫。徳川家康  
の六男——松平忠輝。大阪方との対決へ、  
鎮国へとなだれ込んでゆく時代。

若き夫婦は、海外への夢とキリシタン信  
仰の故に、新しい時代への期待を担わされ  
ていました。長年の構想と綿密な取材によ  
り、歴史の消えた悲劇の夫婦を現代に甦ら  
せた会心の作品です。

## 今月の料理



大豆のつくね揚げ

【材料】六人分

水にひたした大豆カップ一  
杯、小麦粉カップ半杯、卵一  
個、ニンジン一本、タマネギ  
五十等、揚げ油、調味料

【作り方】

- ①大豆は一晩水につけたもの  
をミキサーで砕く。
- ②ニンジン、タマネギをみ  
じん切りにする。
- ③①に②と溶き卵を加えて  
よく混ぜ、さらに小麦粉を加  
えて混ぜ塩少々で味をつける。
- ④揚げ油を百六十度に熱し  
、③をスプーンですくい入れ、  
きつね色にカラリと揚げる。

■クリご飯

クリは熱湯をかけ、ふたを  
して十五分間おいて鬼皮と渋  
皮をむく。

米に一割増しの水を加え、  
塩、しょうゆ、酒、砂糖、ク  
リを混ぜ合わせて普通に炊く。

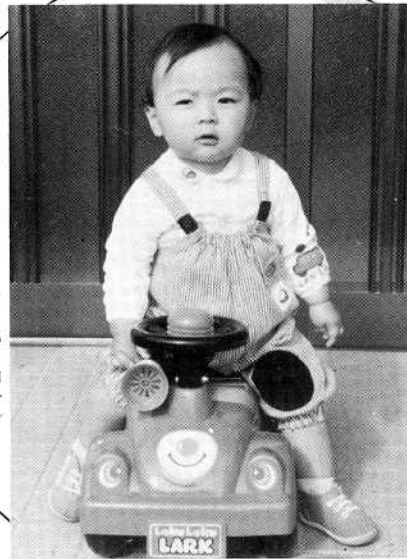
役場前に集めた電気工事協議会の皆さん



カメラの目 電気使用安全パトロール 独居老人・母子家庭を巡回

電気使用安全月間中の8月12日、金山・白川地区電気工事協議会では、村内の独居老人、母子家庭の電気配線診断、不良か所、不良器具などの無料点検、修理を奉仕で行いました。

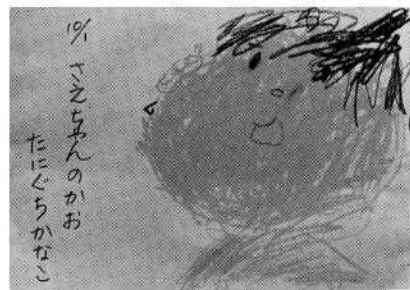
これらの家庭では、扱い方が不慣れだったり、管理が不十分だったりして、一般家庭に比べ事故の起きる恐れが多分にあるため、安全月間の行事として行ったもの。当日は、2人1組で巡回し、危険なタコ足配線などはしないよう、注意を呼びかけました。



熊崎貴仁くん(一歳)神付 昭彦さん・里美さん長男

すくすく育て

子供の作品



ともだちのかお たにぐちかなこ(三歳)平 神土保育園



あなたの作品をお寄せください。初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。毎月20日までに、神土伊藤重雄宛に出してください。

夫婦岩に船近づけば様々の渦をなしつつ流れは緩るく (日本ライン下り)

伊藤 重雄

朝涼し病快ければ立並ぶ稲架かぞへつつそぞろ歩きぬ

早瀬 勇造

まどろみて父の夢見ぬ久々に実家にて年忌終へたるゆえか

安江 節子

○ 駆け足に秋逝く空の雲白く潮音もやさし彼岸の今日は

安江 龍玉

群がる荒草の中になをたとしじの花咲く水引草は

田口 一枝

征きしま骨さえ遂に帰る来ぬ兵士の墓に夏の雨降る

小池 弘子

病み勝ちの老いたる義姉はその手にて作りし西瓜を振舞ひ呉れき

伊藤 美枝

いのち尽き化石色なる大杉に纏ひて咲けりのふぜんかづら

今井 かな

○ 敷き草を咬いぶしに積み燃したるに黍の軸のみ焼け残りたり

安江 すみよ

朝まだき風鈴のごと木の葉舞ひ蜘蛛の糸張るさまを見て佇つ

安江 守平

わづかなる坂の石にもつまづきぬ刻々老いゆくこの身の淋し

古田 よし江

心機一転、聖書の若き師につきて我も今日より七十の生徒

今井 弘恵

朝明けの宿ゆ見放くる三河湾風きて鷗の光りつつ翔ぶ

安江 澄

山門をくぐれば浄し正眼寺松の木蔭に法師蟬啼く

三戸 きり

○ 永病める戦友の便りぞ垣間見て過ぎる寂しさや筆のみだれに

安江 嘉久一

海を渡る燕は空を縦横に断ち截る如く翼をみがく

安江 香

薊の値の安きをかこちつ夫と吾僅かばかりの蚤飼つづける

安江 幸

畑に入り茄子もぐ手許に蟋蟀は啼きも止めざりよき音つづりて

早瀬 久子

○ 鉄製の恐龍共が長き首振り廻はしては地球をかじる

山川 洵

黙々とバックホーンを操りて土坡打つ若き横顔の住き

田口 良三